

ネット社会の歩き方

ナビカード教材



はじめに

先生方や保護者の方からのニーズの高い問題を厳選して、カード型教材にしました。今後、最新の状況を反映させて改訂するごとに、カードを加えたり差し替えたりしながら、末永くお使いいただけるようになっています。

使い方

- 優先的に指導したい内容を選んで、表面を見せ、子どもたちと話し合いながら、なぜそのような問題が発生するのか、今後どのようなことに気をつけ行動したらよいかを考えさせるようにしてください。
- 先生、保護者の方は、裏面をあらかじめ読み、問題の原因（「大事なのは原因を知っておくコト」）と対策のポイント（「ポイントはココ」）を把握して、子どもたちに指導するようにしてください。
- 子どもに裏面も使わせるときは、話し合い後のまとめで使用してください。



収録内容

対象学年

● 幼児・低学年向け

● 小・中学生向け

● 中・高校生向け

● 保護者向け

- 1 ゲームをするとき、気をつけることって？
- 2 スマートフォンやタブレットって??
- 3 なくそう！ ネットいじめ
- 4 ちょっとまって！それってネットにアップしても大丈夫？
- 5 スマホがないと落ち着かない…それってスマホ依存かも？
- 6 本当なの？ ネットの情報
- 7 被害が激増！オークションサイト
- 8 SNSトラブル！データは消えない!?
- 9 著作権を尊重しよう
-「知らなかった」ではすみません-
- 10 アカウントが乗っ取られた!?
- 11 投稿写真が危ない！
- 12 SNSで仲間はずれやいじめが！
- 13 撮影した写真や動画の投稿は慎重に
- 14 わが家のスマホルール
- 15 見かけませんか？ 大人のマナー違反
- 16 本当のこと、あなたならどう伝えますか？
- 17 あなたのスマホの使い方、大丈夫？
- 18 無視してもゲームできるけど、
「年齢制限」意味あるの？
- 19 本当は怖い使用許諾
- 20 オンライン学習や打ち合わせ
みんなで気持ちよくできてますか？
- 21 軽い気持ちでマナー違反
- 22 ステマってなに？
- 23 せっかくの写真がトラブルの原因に…
- 24 「推し活」「投げ銭」やり過ぎに注意！
- 25 うまい話は危険！闇バイトの罠
- 26 親子で話そう、スマホとネットの「？」
- 27 生成AIってどう使えばいいの？

情報モラル、こうやって伝えよう

① ネット・情報機器の良い点、悪い点を伝えよう

良い点、悪い点を知ることが、便利なツールとして使うために大切なことです。



② 「～してはダメ」ではなく「～しよう」で話そう

ただ禁止するのではなく、なぜいけないのかを考え、よりよい使い方を身につけることが大切です。



③ 子どもがどんなふうに使っているか関心をもとう

ネットや情報機器は、大人の世界にダイレクトにつながります。高い関心をもって子どもを守りましょう。



④ ネット・情報機器の事件を話題にしよう

ネットや情報機器に関する新しいトラブルが次々に起きています。情報を知り、話題にすることが身を守ることに繋がります。



⑤ 家庭でのルールを作り守っていこう

ルールや約束事をしっかり作り、安全かつ快適にネットや情報機器を利用していけるようにしましょう。



⑥ 何でも相談できる雰囲気づくりをしよう

危険や落とし穴への警戒だけでなく、マナーや上手な使い方など、何でも相談できる家族や大人がいることが大切です。



「推し活」「投げ銭」やり過ぎに注意!



「推し活」ってなに?

- 「推し活」とは、「自分が一番好きなアイドルや俳優、キャラクター」(＝推し)などを様々な形で応援する活動のことです。
- 「推し」の活動や頑張りをみることで、毎日が楽しくなったり、励まされたりすることがあります。

「推し活」はお金がかかる!

- ライブのチケット代や遠征費、CDやグッズの購入費など、「推し」の応援活動には多くのお金がかかることがあります。

「投げ銭」ってなに?



- 「推し活」の一つに、ネット上でライブ配信をしているクリエイターやアーティストにお金を送ったり、購入したステッカーやバッジなどのアイテムをコメントと一緒に送って応援する行為があります。
- 最近では様々なSNSアプリや動画投稿サイトに「投げ銭」の機能がついています。

「推し活」「投げ銭」にのめり込んでしまうとトラブルも…






- 「投げ銭」をすると、配信者に「〇〇さん、ありがとうございます!」と名前を呼んでもらえることがあります。すると、大好きな「推し」と心が「つながった」ような、すぐそばにいる友だちのような気持ちになります。その嬉しさから、もっと反応がほしくなって「投げ銭」を繰り返し、気づけばやめられなくなっている危険があります。
- 「推し」のライブを追いかけるうちに、交通費や宿泊費で、いつの間にか大金を使ってしまうこともあります。



大事なのは「やり過ぎてしまう理由」を知るコト

次の3つ気持ちをコントロールすることが、お金の使い過ぎをコントロールすることにつながります。

-  **「推し」との“特別なつながり”を感じたい**
 「投げ銭」で名前を呼ばれたり、イベントで特別な対応をされたりすると、「推しとつながった」という強い満足感や幸福感を得られます。
-  **もっと反応が欲しい**
 その気持ちを「もう一度味わいたい」という衝動が、より高額な投げ銭や全イベント参加へ駆り立て、応援にお金や時間をどんどん費やすこととなります。
-  **他のファンには負けたくない**
 特定の「推し」を応援する者同士の一体感が、「他のファンに負けたくない」という競争意識が変わると、周りに影響され、自分の支払い能力を超えてお金を使ってしまう原因にもなります。



ポイントはココ



実際に起きているトラブルを知っておこう

「国民生活センター」などの公式サイトで、実際に起きているトラブル事例を調べてみましょう。「どうして高額なお金を使ってしまうんだろう？」など、事前に家族で話し合っておくことが、トラブルを防ぐ第一歩です。



「推し活」と上手に付き合うヒント

●「推し」以外の世界も大切にす

「推し活」は自分の人生を豊かにする手段の一つですが、他の趣味や勉強、友だちや家族と過ごす時間も大切です。生活全体のバランスをとることで、のめり込みすぎを防ぎましょう。

●お金のルールを決める

「月に〇〇円まで」と家族でルールを決め、無理のない範囲で応援を楽しみましょう。

●友だちと冷静に話す

「推し」との距離感などについて、信頼できる友だちと「最近どう？」と気軽に話し合い、冷静に振り返る機会を持つことも大切です。

●家族に「推し」への気持ちを理解してもらおう

普段から「推し」について家族で話しておくこと、困った時に助けを求めやすくなります。



知っトク情報

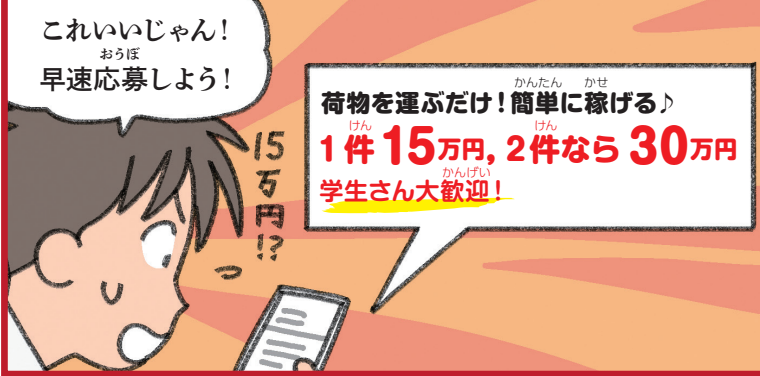
- 独立行政法人 国民生活センター
<https://www.kokusen.go.jp/>
- 消費者庁ウェブサイト
<https://www.caa.go.jp/>



うまい話は危険！闇バイトの罠



① 簡単・高収入につられると…



“楽しんで稼げる” うまい話は、絶対にありません！

- SNS やネットの掲示板には、あなたを狙う「闇バイト」の募集が潜んでいます
- 一見して犯罪とは分からないように、仕事内容をわざと曖昧にし、「簡単」「高額」なことだけをアピールしてきます
- 最近では大手求人サイトでの募集や友人からの誘いもあり、手口は巧妙になっています

② 応募や個人情報の登録をすると…



渡した個人情報が、脅しの道具になる！

- 犯罪グループは、証拠が残らないよう、メッセージが自動で消える匿名性の高い連絡アプリを使わせ、応募の際にあなたの個人情報を送るよう求めてきます
- もし途中で「やめたい」と思っても、個人情報をもとに自分だけでなく家族も脅され、抜け出せなくなってしまう

闇バイトは「犯罪」です！



- 「簡単な仕事」の正体は、強盗や詐欺の「実行役」です。指示役は安全な場所から、あなたを「逮捕されてもいい捨てゴマ」として利用するだけです
- ひとたび犯罪に関われば「指示されたことをやっただけ」という言い訳は通用せず、厳しい刑事責任を負います

③ 闇バイトから抜け出せなくなってしまう



「あれ？」と思ったら、それがあなたを守るサインです

- 闇バイトの手口や危険性をあらかじめ理解しておき、不審な点がないか冷静に判断することが大切です
- 証拠としてスクリーンショットなどを残し、決して一人で抱え込まないでください。すぐに信頼できる大人に相談し、力を借りることが大切です

④ どうすればよかったのでしょうか？



「怪しいな」と思ったらすぐに家族や警察に相談しましょう





闇バイトの危険サイン

- ⚠ SNS や掲示板では「簡単」「高収入」など魅力的に見える仕事内容で募集されていることがあります。そのような「うまい話」はなく、実際には犯罪への入口であり危険です
- ⚠ 犯罪グループは証拠が残らない匿名性の高い連絡アプリの使用や個人情報の登録を要求してきます。もし個人情報を送ってしまうと脅迫のネタとして使われ、恐怖から闇バイトを抜け出せなくなります
- ⚠ 「親に怒られる」「誰にも言えない」と一人で悩んでいると、事態はどんどん悪化して取り返しのつかないこととなります。「おかしいな」と感じたら、すぐに家族や警察に相談しましょう



ポイントはココ



闇バイトの誘い文句は、日々巧妙さを増しています。ニュースや警察の啓発資料で新しい手口を目にしたら、「こんな誘い方もあるんだね」と家庭で話題にしてみましょう



軽い気持ちで闇バイトに手を出すとどうなるのか。「逮捕されたら?」「前科がついたら?」といったシナリオを想定し、リスクの重さを考えましょう



「もし応募してしまっても、一緒に対応するからね」と伝え、子どもが安心して打ち明けられる環境を整えておくことが大切です



警察相談ダイヤル「#9110」やスクールカウンセラーなど、頼れる窓口をあらかじめ共有し、子どもが自分で行動しやすい仕組みを整えておくことも有効な対策です



知っトク情報

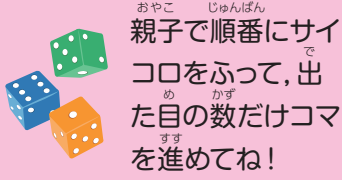
- 警察庁：犯罪実行者募集の実態 ～少年を「使い捨て」にする「闇バイト」の現実～
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/yamibaito/yamibaitojirei.pdf>
- 警視庁：#BAN 闇バイト
https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/drug/yami_arbeit/ban_yamiarbeit.html
- 文部科学省：青少年をいわゆる「闇バイト」に加担させないための取組
https://www.mext.go.jp/a_menu/sports/ikusei/mext_02920.html



親子で話そう、スマホとネットの「？」

幼児・小学生・保護者の方

スタート



親子で順番にサイコロをふって、出た目の数だけコマを進めてね!

- 出た目 進むマスの数
- 1・4 → 1マス進む
 - 2・5 → 2マス進む
 - 3・6 → 3マス進む

マスの止まったら、そのテーマを親子でトーク!

SNSの「いいね!」気になる?



食事時のスマホ どう思う?



流行っている動画 マネしたい?



ポイント

止まったマスのテーマについて、自分の気持ちを話してみましょう。そして、「どう思う?」「どう感じた?」と聞いてみてください。お互いの考えを知ることで、家族みんなが安心できる「わが家らしいスタイル」が見えてきます。楽しみながら、スマホやネットとの付き合い方を考えるきっかけにしてください。

スマホを使う時間 1日どのくらい?



ネガティブな投稿 悪口の投稿 どう思う?



SNSへ投稿 する・しない 基準は?



ネットのウソ・ホント? どう見分ける?



写真や動画撮影 気になることは?



家族団らん みんなスマホに夢中 どう思う?



準備するもの



①サイコロ

※おうちにサイコロがない時は、無料の「サイコロアプリ」を使うと便利です。おうちの人と相談して使ってみてくださいね。

②コマ (人数分) ※消しゴムなどマスに置けるもの

チャット、メッセージ 返信タイミングは?



メッセージアプリ 自分の個人情報を 教える基準は?



スマホの通知 気になる?



ゴール!



なぜ、すぐに「ルール作り」ではなく「対話」なの？

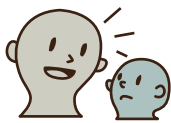
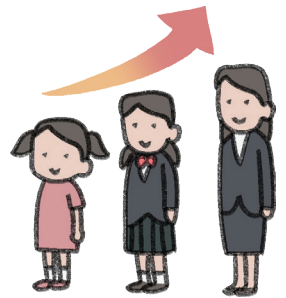
● ルール作りの前に、「気持ち」のキャッチボールを

ルールだけで行動をしなると、「どうしてダメなの？」「納得できない」「じゃあ、バレないようにやろう」とお子さんの心に反発心が生まれてしまうことも。大切なのは、「**どうすれば自分も家族も気持ちよく過ごせるか**」を話し合うことです。そうすることで、お子さんはルールの“意味”と行動への“責任”を「自分ごと」として考えられるようになります。



● ルールは「押しつける」のではなく、「育てていくもの」

ルールは一方向的に決めず、お互いの気持ちや考えを出し合いながら、「**わが家の暮らし方**」に合った形を一緒に見つけましょう。一度決めたら終わりではなく、お子さんの成長に合わせて見直し、ルールを「育てていく」という視点を持つことが大切です。



親子で話すときの4つのポイント



● 親子の考え方に違いがあっても当然！

→ まずは否定せずに、「どう思っているか」をじっくり聞き合ってみましょう。

● 身近な出来事や話題も話し合いのきっかけに

→ 「今日、こんなことがあったよ」といった日常の会話から、自然と話が広がります。

● 「こうしよう」と決めたルールは大人も一緒に守ろう

→ まず大人が守るという親の行動が、子どもにとって何よりのお手本になります。

● ルールを守れないときは、「禁止」ではなく「どうしたらいいか」を一緒に考えよう

→ 失敗しても対話を続けること。その積み重ねこそが、親子の信頼と理解につながります。



保護者同士でも！“考えを共有する”きっかけに

このすぐろくは、親子での対話はもちろん、保護者同士で考えを共有する機会にも活用できます。

「うち是这样してるよ」といった会話から、それぞれの家庭のスタイルを知る良い機会に。地域の集まりや保護者会などで、ネットとの付き合い方を話し合うきっかけづくりにご活用ください。



生成 AI ってどう使えばいいの？



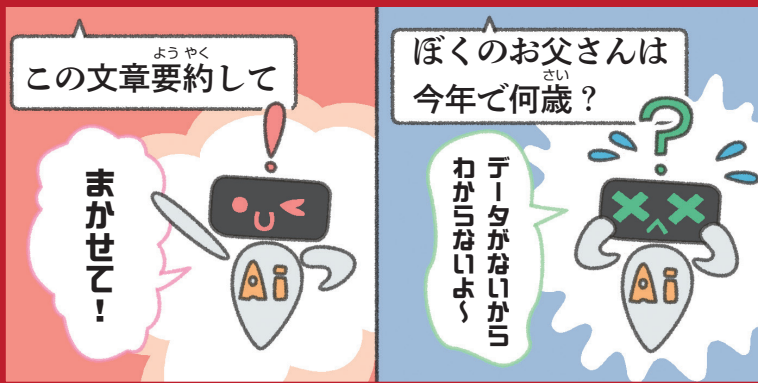
① 思考力が落ちる？



使う前にまず自分で考える

- 便利だからといって最初から生成 AI に頼ってばかりいると、思考力が落ちるという研究報告があります。
- 最初から使おうとするのではなく、まず自分で考えてみてから、アドバイスを求めるようにしましょう。

② 生成 AI なら「なんでも」できる？



生成 AI ができること・できないこと

- 生成 AI は文章の要約やアドバイスなどは得意ですが、まったく新しいものを生み出したり、適切に判断したりすることはできません。
- 生成 AI は、インターネットや報道などで公開されていない情報について答えることはできません。

③ 生成 AI って安全なの？



気をつけて！生成 AI の問題点

- 生成 AI は、もっともらしい嘘をついたり（ハルシネーション）、似たような情報を偏って表示したり（エコーチェンバー、フィルターバブル）することがあります。
- 入力した個人情報が生成 AI の情報ソースとして使い回され、他人に情報が漏れることがあります。

④ できるけど…やってもいいの？



生成 AI で やってはいけないこと

- 生成 AI を使って他人の写真や映像を勝手に加工すると肖像権の侵害に、他人の作品を勝手に加工すると著作権の侵害になります。
- 生成 AI に作成させた作品を、自分が作ったものとしてそのままコンクールに出すと、不正行為として失格になります。



大事なのは原因を知っておくこと

- ⚠️ 生成 AI は、現在ある情報（文章、絵、写真、映像など）を事前に学習し、それに基づいて、指示（プロンプト）に合わせた答えを作成します。
- ・事前に学習した情報の影響を受けるため、人種差別などがある地域で作成された生成 AI は、その価値観を反映して偏見のある答えを返すことがあります。
- ・文章や絵、写真、映像などの勝手に書き換えられない権利（著作権のうち同一性保持権）を、知らないうちに侵害していることがあります。
- ⚠️ 生成 AI は、事前学習していないことには答えられませんが、指示（プロンプト）に繋がる可能性が高い答えを用意しようとするため、もっともらしい嘘をつくことがあります（ハルシネーション）。
- ・プロンプトを連続して入力していくと、その分絞り込まれて、偏った情報ばかり返してくることもあります（フィルターバブル、エコーチェンバー）。



ポイントはココ



生成 AI の仕組みや可能性、問題点などを詳しい人に教わってから使う

すぐに使いたいときは、保護者の許可を受けてから使うようにしましょう。

詳しい人が周りにいないときは、下記「知っトク情報」のリンクからガイドライン（使ってよいとき・よくないときの「めやす」）を読み、注意して使いましょう。

その使い方は「人の幸せ」につながるか？

AI を利用する際の最終的な判断基準は、それが「一人ひとりのウェルビーイング（Well-being; 身体的・精神的・社会的に良い状態）」と「社会全体のウェルビーイング」に本当に寄与し、人間がより人間らしく創造的に生きるための力となっているかどうかであり、単なる効率化や“楽をするため”ではなく、この問いを常に胸に置いて判断することが重要です。



生成 AI の進化

生成 AI は毎日のように進化しています。

常に最新の状況をチェックし、大人や先生、専門家に相談しながら利用しましょう。

必ず「ファクトチェック」を

生成 AI の回答はいつも正しいとは限りません。生成 AI で調べ物をしたときに、回答の元になったページのリンクが表示されていたら、必ずクリックして情報源を確認し、「ファクトチェック」を行いましょう。



知っトク情報

- 文部科学省は、「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン」を 2024 年 12 月に改訂し、Ver.2.0 として公開しました。この中には、小学校・中学校・高校等で子どもたちや先生方が生成 AI を使うときに知っておくべきことや、情報モラルなど気をつけることのポイント、学習場面において利活用が考えられる例、不適切と考えられる例などが記載されています。

<文部科学省>

https://www.mext.go.jp/content/20241226-mxt_shuukyo02-000030823_001.pdf

- 文部科学省は、「リーディング DX スクール」に生成 AI パイロット校を設定し、指定校の一覧や取り組みを公開しています。ぜひ参考にしてください。

<文部科学省>

https://leadingdxschool.mext.go.jp/ai_school/



わが家のルールを決める

インターネットわが家のルール（例）

- ①買い物や応募, 人と会う話は, 家族といっしょに考える。
- ②個人情報, 家族と確認してから伝える。
- ③言葉は, 思いやりをもって使う。
- ④大人向けの情報や不安な内容が出てきたら, すぐ閉じる。
- ⑤夜11時までには使い終わる。

こんなときは必ず相談（例）

- ①気持ちが悪く感じたとき
- ②脅されたり、いやなことを書かれたりしたとき
- ③会う誘いや買い物の誘いを受けたとき
- ④個人情報を入力するとき
- ⑤あやしいアルバイトに誘われたとき

**フィルタリングで
安全な環境を整えましょう。**

子どもの様子を見守りましょう。

困ったときは、トラブル相談窓口へ！

24時間子供SOSダイヤル	文部科学省 TEL. 0120-0-78310 (なやみ言おう) https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1306988.htm	e-ネット安心講座	e-ネットキャラバン https://www3.fmmc.or.jp/e-netcaravan/
子どもの人権110番	法務省 TEL. 0120-007-110 (全国共通/無料) http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken112.html	情報セキュリティ安心相談窓口	独立行政法人情報処理振興機構 https://www.ipa.go.jp/security/anshin/
警察相談ダイヤル	警察総合相談窓口 全国共通短縮ダイヤル「 #9110 」 (ケータイからも可)	青少年の心の問題(厚生労働省)	こころもメンテしよう ~若者を支えるメンタルヘルスサイト~ https://www.mhlw.go.jp/kokoro/youth/index.html
サイバー犯罪相談窓口	都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口一覧 https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/ichiran.html	Instagram 嫌がらせやいじめの報告	Instagram https://help.instagram.com/547601325292351/?helpref=uf_share
インターネット安全・安心相談	警察庁(相談窓口) https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/soudan.html	X(旧Twitter) 違反の報告	X(旧Twitter) https://help.x.com/ja/rules-and-policies/x-report-violation
迷惑メール相談センター	一般財団法人日本データ通信協会 https://www.dekyo.or.jp/soudan/	Facebook 報告する	Facebook https://www.facebook.com/help/263149623790594
インターネットトラブル	独立行政法人国民生活センター http://www.kokusen.go.jp/soudan_now/data/internet.html	TikTok 問題を報告	TikTok https://www.tiktok.com/support/faq_detail?id=7581820702655978040&category=web_account
違法・有害情報の通報窓口	インターネット・ホットラインセンター http://www.internethotline.jp/ フィッシング対策協議会 https://www.antiphishing.jp/registration.html	YouTube 不適切なコンテンツの報告	YouTube https://support.google.com/youtube/answer/2802027?hl=ja&ref_a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2010/09/07/1296869.pdf

情報モラル参考サイトURL

一般社団法人 日本教育情報化振興会 ネット社会の歩き方 https://www.japet.or.jp/net-walk/  動画MP4教材「ネット社会の歩き方」 https://www.japet.or.jp/net-walk/anime/index.html 中学生・高校生のためのネット社会の歩き方 https://www.japet.or.jp/net-walk/booklet/file/juniornet-walk.pdf ここからはじめる情報モラル「指導者研修ハンドブック」 http://www.cec.or.jp/monbu/pdf/h21j1moral/handbook_A4.pdf 一般財団法人インターネット協会 インターネットを利用するためのルール&マナー https://www.iajapan.org/rule/rule4child/v2/ (こどもぼん) https://www.iajapan.org/rule/rule4general/ フィルタリング、知っていますか? http://www.iajapan.org/filtering/ Yahoo Japan Yahoo!きっず https://kids.yahoo.co.jp/	内閣府 国家サイバー統括室 https://www.cyber.go.jp/ インターネットの安全・安心ハンドブック https://security-portal.cyber.go.jp/guidance/handbook.html 文部科学省 国立教育政策研究所 情報モラル教育実践ガイダンス https://www.nier.go.jp/kaihatsu/jouhoumoral/guidance.pdf 国立教育政策研究所 情報モラル指導モデルカリキュラム表 https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2010/09/07/1296869.pdf 文化庁 著作権に関する教材、資料等 https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/ 総務省 国民のためのサイバーセキュリティサイト https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/kokumin/index.html 情報通信白書 for Kids https://www.soumu.go.jp/hakusho-kids/ フィルタリング(有害サイトアクセス制限サービス)をご存知ですか? https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/d_syohi/filtering.html 警察庁 サイバー警察局 https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/index.html
--	--

「ネット社会の歩き方」情報モラルセミナー検討委員会委員名簿

委員長	藤村 裕一	鳴門教育大学大学院	委員	堀川 紘子	京都市立向島秀蓮小中学校
委員	榎本 竜二	元東京女子体育大学	委員	和田 俊雄	川崎市教育委員会
委員	勝見 慶子	学校法人エンゼル学園	委員	高橋 時生	千葉学芸高等学校
委員	梶本 佳照	新見公立大学	委員	前多 香織	札幌保健医療大学
委員	西田 光昭	柏市教育委員会	オブザーバー	高橋 邦夫	千葉学芸高等学校
委員	三宅 健次	敬愛大学教育学部			

ネット社会の歩き方

<https://www.japet.or.jp/net-walk/>



動画MP4教材「ネット社会の歩き方」

<https://www.japet.or.jp/net-walk/anime/index.htm>



ネット社会の歩き方 ナビカード教材

一般社団法人
日本教育情報化振興会

〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-10-1
虎ノ門ツインビルディング 東棟1階
TEL. 03-5575-5365
FAX. 03-5575-5366
<https://www.japet.or.jp/>